

入院診療計画書② 皮膚皮下腫瘍切除術

ID: 患者ID _____

新規作成日: 新規作成日 _____

氏名: 氏名 _____

日付					~		
経過表	手術前日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術1日後	手術2~3日後	手術4日後	退院日
目標	手術に対する不安が表出できる		疼痛のコントロールができています		感染の徴候がない		日常生活の注意点について理解できる
注射		手術室で点滴を行います。	手術後も引き続き点滴を行います。 抗生剤の点滴を行います。				
投薬	常用薬については看護師に全てお知らせください。		常用薬をいつから服用するかは看護師に確認してください。				常用薬を返却します
検査 放射線							
処置	入院時に身長・体重を測定します。	肺血栓予防の靴下を履きます。		血栓予防のため下肢にマッサージの機械を装着します。			
			手術後は酸素吸と心電図を装着します。				
食事	常食または治療食です。21時からお食事や飲水はできません	お食事や飲水はできません。うがいはできます。	帰宅して3時間経過したら飲食できます。	お食事が始まります。			
清潔	シャワー浴が可能です。看護師に声をかけてください。			入浴はできませんので看護師が体を拭きます。			
					創部に入っている管が抜けるとシャワー浴ができます。		
排泄	トイレ歩行できます。	手術時間30分前にはトイレで排泄を済ませてください。	尿道留置カテーテルが入っています。手術後はベッド上排泄になります。				
				尿道留置カテーテルを抜きます。初回トイレ歩行時は看護師が付き添います。			
活動	安静度に制限はありませんが、外出や外泊はできません。		手術後はベッド上安静です。	歩行可能です。	安静度は特に制限はありません。		
	リハビリ						
看護ケア	入院時に熱・脈・呼吸・血圧を測定します。	手術前に体温や血圧を測定し、手術用の服に着替えます。	帰宅時、1, 3, 6時間後に熱や血圧などを測ります。		午前と午後に検温を行います。		
		安全確保のために環境を整えていきます。					
確認事項	入院・手術に必要な書類を確認します。手術に必要な物品を確認します。		わからないことがあれば確認して下さい。困った症状があるときは我慢せず教えてください。				
指導	入院生活について説明します。麻酔科、手術室の看護師が来棟し説明があります。手術の同意書は看護師まで提出してください。		以下の症状がある場合は我慢せず教えてください。 ・呼吸が苦しい、耳鳴りがする ・傷の痛みが強い、点滴が痛い ・出血している ・ドレーンが絡まっている	初回歩行時は看護師が確認します。その他で起き上がりにくいときは看護師にお知らせください。		退院後の生活全般について指導を行います(入浴、運動、食事、社会復帰など)。退院処方のある方は、薬剤師より説明があります。退院時の診察は基本的にはありません。	午前中に退院していただきます。忘れ物がないように気をつけてお帰りください。出血がありましたら受診してください。お大事にしてください。
経過表	症状や不安なことをお尋ねします。						
			溜まった血液を逃がすための管が創部に留置されます。				